



どんぐり育成プログラム

板宿小学校（神戸市須磨区）

平成22年10月18日（月）9～12時

板宿小学校の3年生68人が、学校で育てるどんぐりを拾いに、板宿八幡神社近くの里山へ行きました。

▽どんぐり拾い▽

いつもの年に比べ、落ちているどんぐりが少ないようでしたが、子供たちは里山の中を元気いっぱいを探し回り、いくつかのどんぐりを拾い集めました。どんぐりは大小様々な形をしており、「なんの種類やろ？」と、テキストの絵とどんぐりを見比べていました。



「このどんぐりは、なにかな？」



「3つも見つけたよ！」

▽どんぐりの鉢植え▽

学校へもどり、神戸で起きた土砂災害や、どんぐりを植える目的について勉強しました。その後、拾ったどんぐりを植木鉢に植えていきました。3年後の里山に苗を植える日まで、大切に育てることを約束しました。



植木鉢に土を入れ、どんぐりを植えます



願いをこめて水やり「大きくなってね！」